一本杉通り復興ニュース No.3

2024.10.30　一本杉通り振興会

一本杉通りの模型を囲んで
復興方針について話し合いました



９月 27 日に行った第３回の話し合いでは、花嫁のれん館に展示している一本杉通りの模型を囲み具体的な場所を思い浮かべながら、復興の方針や戦略について議論しました。

第３回の話し合いで、復興計画のタイトルを『一本杉通りの復興方針』に決定しました。

10 月 26 日の第４回の話し合いでは、これまでの話し合いを「中間とりまとめ」としてまとめました。

これまでの検討の報告会を開催します！



「一本杉通り まちの未来を考える会
一本杉通りの復興方針 中間発表」

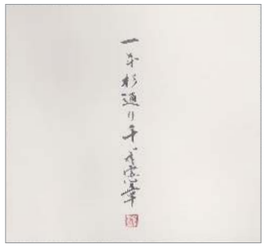
〈日時〉11 月 4 日（月・祝）午前 9 時 30 分 ～ 11 時

〈場所〉寄合い処みそぎ

これまで議論してきた復興方針の案を、
地域のみなさまにご報告します。
一本杉通りの将来について
思っていることや考えていることを、
模型を囲みながら、みなさまとお話しできると嬉しいです。
ぜひお立ち寄りください！

目指す姿を再検討しました

一本杉通りの魅力について2007年にまとめた「一本杉通り千年憲章」という冊子があります。第２回の話し合いで話し合った「目指す姿」について、「一本杉通り千年憲章」の言葉を基に修正しました。



一本杉通りの目指す姿（案）

四季と五感と向う三軒両隣りを、
ずっとずっと紡ぎ続ける一本杉通り

1．いろんな「屋」がいっぱいある町です
2．住んでる人が住んでる人を
　互いにもてなす町です
3．聞き上手な語り部たちがいる町です

目指す姿を実現するための「5つの方針」を話し合いました

話し合いでは、一本杉通りで実現していきたい動きを考えながら、どのような方針を描いていくか意見を出し合いました。
出された意見を一部分ですがご紹介します。

空き家や空き地の活用を
取りまとめる存在は必要
そのような仕事を担える
人手も要りそう

花嫁のれん展などの取組は
これからも続けたい

方針１：明治から令和の家並みが息づく町

例えば…石灯の修復、空き家・空き店舗・空き地活用体制の立ち上げ、歴史的建造物の保全活用など

住みながら商売をするのが
一本杉のいいところ
１階が店舗で２階が住居のような
災害公営住宅があるといい

残したい建物や
解体されて再建を待っている空き地を
借りてひとまず暫定利用を
やってみたい

方針２：いろんな「屋」のふだんの魅力とハレの日の魅力とを届ける

例えば…個々の店の語り部などを通したふだんのもてなし、地域の魅力を活かしたイベントを持続的にしていく

ハレの日はきっかけで、
それ以外の日常でも語り部などで
外の人を迎えるところが
ほかにはない一本杉の魅力

方針３：チャレンジを応援して目的地となる〝お店〟を増やす

例えば…低コストで新規開業できるチャレンジショップ、開業から継続へのサポート

東北の事例のような
チャレンジショップ
の場所があるといい

場所をつくるのに加えて
出店や継続をサポートするなど
商売自体を支援する
仕組みもあるといい

仮設商店街は仮設だとしても
見栄えや居心地がよくなる
工夫が必要

いろんな人に協力してもらって実現できた
「復興マルシェ」を始めた経緯を伝えたい

方針４：まちの「復興」を外にひらく

例えば…訪れる人へ向けた展示スペースや語り部の実施、「復興」に関わってもらうための発信

花嫁のれん館で
模型と一緒に展示できれば
訪れる人も増え
相乗効果が期待できそう

被災したときの
体験を共有して
これまでの語り部経験を活かし
話してもらえたら

方針５：災害に常に備える

例えば…備蓄物資の入れ替えを兼ねたイベント実施、避難所運用の仕組みづくり

被災のときに大事だった
井戸のマップをつくってみたい

これからも、
一本杉通りに暮らす人による取り組みと、
行政機関等にご協力いただきたい取り組みとを
具体化して、取りまとめていきます。



12月までに完成する予定の『一本杉通りの復興方針』の構成はこんなイメージです

１．一本杉通りとは？
一本杉通りの歴史や能登での位置づけ、これまでの活動を紹介します。

２．被害と復興の第１歩
被害の状況やそのあとの復興への取組を紹介します。

３．課題と目指す姿
地震の被害や、その影響でこれから懸念される課題と、それをふまえた「目指す姿」を示します。

４．５つの方針と「メッセージ」
目指す姿を実現するための戦略と、復興計画を通して伝えたいメッセージを記します。

一本杉通りの模型展示のお知らせ

第３回の話し合いでは、一本杉通りの被災前の姿を 50 分の１の縮尺で復元した模型を活用しました。

この模型をみると、地域に育まれてきたまち並みを俯瞰することができます。話し合いでは、建物の改修や建替え、あるいは更地となる場所の把握と情報整理を行いました。

一本杉通りの模型は、一本杉通りにある岡田翔太郎建築デザイン事務所主催のもと、全国にボランティアを募って一本杉通りの再建のために制作されました。







一本杉通りの模型は、
現在は花嫁のれん館内で展示されています。
ぜひご覧ください。

なお、11 月 18 日～ 24 日の期間は、
別に作成される御祓地区の街の模型と一緒に、
御祓地区コミュニティセンターで展示される予定です。
また模型を使ったワークショップも実施される予定です。
こちらも ぜひご参加ください。

これからの話し合いの予定

第５回の話し合いは、2024 年 11 月 23 日（土）19 時から 寄合い処みそぎ にて
第６回の話し合いは、2024 年 12 月 21 日（土）19 時から 寄合い処みそぎ にて
復興方針の内容を議論します。
話し合いへの参加を希望される方、ご意見がある方は、
一本杉通り振興会 高澤までぜひご連絡ください。

企画：一本杉通り振興会　（連絡先：53-0406）
作成：東京都立大学 益邑 明伸・前山 倫子　（連絡先：masumura@tmu.ac.jp）